

平成 27 年度

網走市水道事業会計
決算審査意見書

網走市監査委員

網 監 査 第 9 号
平成 28 年 8 月 12 日

網走市長 水 谷 洋 一 様

網走市監査委員 藤 原 誉 康
網走市監査委員 工 藤 英 治

平成27年度網走市水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された平成27年度網走市水道事業会計決算及び財務諸表等について審査したので、別紙のとおりその意見を提出します。

目 次

◎決算審査	1
1. 審査に付された書類	1
2. 審査の期間	1
3. 審査の方法	1
4. 審査の結果	1
◎審査の概要	2
1. 事業の概要	2
2. 予算の執行状況	3
3. 経営成績	7
4. 財政状況	9
5. 資金の状況	10
6. 施設の概要	11
7. 経営分析	12
◎総括及び意見	13
◎資料	
1. 業務実績表	14
2. 予算決算対照比較表(損益勘定)	16
3. 予算決算対照比較表(資本勘定)	18
4. 費用使途別比較表	20
5. 損益計算構成表	22
6. 貸借対照構成表	24
7. キャッシュ・フロー計算書	25
8. 用途別給水量及び給水収益調	26
9. 営業収入状況調	27
10. 経営分析数値表	28

平成27年度網走市水道事業会計決算審査意見

1. 審査に付された書類

- (1) 決算報告書
- (2) 財務諸表
損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書（案）、貸借対照表
- (3) 附属書類
収益費用明細書、資本的収支明細書、固定資産明細書、キャッシュ・フロー計算書、
企業債明細書
- (4) 事業報告書

2. 審査の期間

平成28年7月21日から8月9日まで

3. 審査の方法

- (1) 審査に付された決算報告書、財務諸表及び附属書類について関係法令に基づいて調製されているか、更に表示された計数の正確性について審査した。
- (2) 執行された財務及び事業の経営管理が適正であるか、また公共性と経済性を基本として効率的に運営されたかについて精査した。
- (3) 審査にあたっては、必要とする資料の提出を求め、更に関係職員から説明を聴取して参考とした。

なお、決算時における現金、預金の残高の確認及び証ひょう類の検査については、別に法の定めるところにより例月出納検査において行っており、報告済なので本審査の対象外とした。

4. 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、表示された計数は正確である。又経営成績及び財務状態は適正に表示されているものと認められた。

審査結果についての概要と意見は次に述べるとおりである。

なお、表示する数値は千円単位で表した。金額は千円未満を又その他の数値についても単位未満を四捨五入した。このため合計で一致しない場合もある。また、比率で「0.0」としたものは該当値はあるが単位未満のもの、「-」は該当値がないものである。

審 査 の 概 要

1. 事業の概要

当年度の業務実績は給水人口が35,316人、給水世帯が17,504戸であり、前年度対比では給水人口は643人の減、戸数は85戸の減となった。年間配水量は4,631,929^m³となっており、前年度より108,345^m³（2.3%）減少した。また、有収率は81.22%で前年度より0.46ポイント増加した。

施設状況については、導水管425.80m（撤去）、配水管2,642.24mの布設替工事等が実施されたほか、量水器では263個の新規設置及び1,820個の更新工事が行われている。

事業決算状況については、営業成績に関する収益的収支の決算では、当年度は169,058千円の純利益が生じたところで、前年度と比べると2,069千円の増益となり、当年度未処分利益剰余金は538,733千円となった。

施設の建設改良等に関する資本的収支の決算では、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額449,385千円の資金不足となったが、補てん財源により全額補てんされた。

2. 予算の執行状況（消費税込み、資料2参照）

(1) 収益的収支

ア 収入

（単位 千円）

科 目	予 算 現 額	決 算 額	比 較 増 △ 減	執 行 率 (%)
営 業 収 益	1,038,338	1,036,099	△ 2,239	99.8
営 業 外 収 益	40,077	40,646	569	101.4
特 別 利 益	0	0	0	—
合 計	1,078,415	1,076,745	△ 1,670	99.8

「営業収益」の決算額を予算現額と対比すると2,239千円の減となり、執行率99.8%となった。主な内訳としては、給水収益で2,788千円の減、受託工事収益で403千円の増、その他営業収益295千円の増、他会計負担金149千円の減である。「営業外収益」では、雑収益が予算額に対して325千円の増、受取利息が32千円の増、長期前受金戻入が212千円の増である。

営業収入状況は資料9のとおりであるが、給水収益の収入率は97.20%（過年度分を含む）となり、前年度より0.26ポイント減少した。

イ 支出

（単位 千円）

科 目	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率 (%)
営 業 費 用	729,483	681,302	48,181	93.4
営 業 外 費 用	188,341	183,621	4,720	97.5
特 別 損 失	31,865	31,865	0	100.0
合 計	949,689	896,788	52,901	94.4

収益的支出の不用額は、営業費用で48,181千円となったが、その内訳は、総係費6,407千円、受託工事費227千円、原水及び浄水費4,555千円、配水及び給水費15,744千円、減価償却費407千円、資産減耗費19,977千円、その他営業費用864千円である。執行率は93.4%であった。

また、営業外費用の執行率は97.5%であった。

この結果、附表1のとおり（消費税を除外）、収益的収支における当年度の決算は169,058千円の純利益となった。これを前年度繰越利益剰余金226,143千円に加えて、さらに減債積立金取崩額143,532千円を合わせた当年度未処分利益剰余金は538,733千円となる。

なお、収益的収支の各項目別収支状況及び原価の推移は附表1・2のとおりである。

附表1

項目別収支状況調

(単位 千円)

項目	区分	金額		差引収支額		収支率	
		27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
◎ 営業収支				295,768	304,642	144.5%	146.2%
	営業収益	960,413	963,811				
	営業費用	664,645	659,169				
	受託事業収支			597	△ 28	117.0%	99.1%
	受託事業収益	4,116	2,979				
	受託事業費用	3,519	3,007				
◎ 営業外収支				△ 126,710	△ 137,653	24.3%	23.1%
	営業外収益	40,602	41,310				
	営業外費用	135,447	139,729				
	特別利益	0	0				
	特別損失	31,865	39,234				
◎ 当年度純	利益			169,058	166,989		
	損失						

(注) 「受託事業収支」は「営業収支」の内数である。消費税抜き。

附表 2

原 価 等 の 推 移

消費税抜き

区 分	年 度		
	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
1. 営 業 費 用 (円)	661, 125, 434	656, 161, 694	696, 271, 073
2. 営業費用のうち他会計負担金 (円)	54, 147, 800	58, 966, 698	50, 814, 434
3. 営 業 外 費 用 (円)	135, 446, 981	139, 728, 868	143, 645, 204
4. 営業外費用のうち他会計負担金 (円)	0	0	2, 209, 813
5. 費 用 合 計 (1+3) (円)	796, 572, 415	795, 890, 562	839, 916, 277
6. 営業費用原価 ((1-2) / 15) (1m ³ 当り)	161円34銭	156円00銭	165円35銭
7. 営業外費用原価 ((3-4) / 15) (1m ³ 当り)	36円00銭	36円50銭	36円23銭
8. 給 水 原 価 ((5-2-4-10) / 15) (1m ³ 当り)	186円87銭	182円05銭	201円58銭
9. 給 水 収 益 (円)	901, 011, 878	900, 766, 028	864, 986, 315
10. 長 期 前 受 金 戻 入 (円)	39, 418, 297	39, 970, 966	0
11. 供 給 単 価 (9 / 15) (1m ³ 当り)	239円50銭	235円29銭	221円59銭
12. 販 売 損 益 (11-8) (1m ³ 当り)	52円63銭	53円24銭	20円01銭
13. 販 売 損 益 率 (12 / 11) (%)	21. 97	22. 63	9. 03
14. 年 間 総 配 水 量 (m ³)	4, 631, 929	4, 740, 274	4, 804, 876
15. 年 間 有 収 水 量 (m ³)	3, 762, 066	3, 828, 260	3, 903, 606
16. 有 収 率 (%)	81. 22	80. 76	81. 24
17. 配 水 管 総 延 長 (m)	319, 749	318, 358	317, 486

(注) 1. 6の営業費用原価、7の営業外費用原価、8の給水原価の計算においては、費用から他会計負担金額を除いている。したがって、決算統計による数値とは異なる。

2. 営業費用は受託工事費を除いている。

(2) 資 本 的 収 支 (消費税込み、資料 3 参照)

ア 収 入

(単位 千円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	比 較 増 △ 減	執 行 率 (%)
企 業 債	130, 000	100, 000	△ 30, 000	76. 9
他 会 計 負 担 金	0	0	0	—
工 事 負 担 金	7, 500	8, 944	1, 444	119. 3
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	—
補 助 金	45	61	16	135. 0
計	137, 545	109, 005	△ 28, 540	79. 3

イ 支 出

(単位 千円)

科 目	予 算 現 額	決 算 額	法 第 2 6 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	執 行 率 (%)
建 設 改 良 費	185, 762	158, 003	0	27, 759	85. 1
企 業 債 償 還 金	400, 388	400, 387	0	1	100. 0
計	586, 150	558, 390	0	27, 760	95. 3

資本的収入については、予算現額137,545千円に対して収入決算額は109,005千円となり、28,540千円の減で執行率は79.3%となった。

資本的支出は、予算現額586,150千円に対して決算額は558,390千円で27,760千円の不用額となり、執行率は95.3%となった。

この内、建設改良費158,003千円の主な内訳は、施設費が133,470千円（うち導水管布設替工事が延長425.80m（撤去）、10,055千円、配水管布設工事が延長432.00m、15,293千円、配水管布設替工事が延長2,210.24m、107,128千円）、量水器設置費が5,585千円、固定資産購入費が7,649千円となっている。

この結果、資本的収入額109,005千円に対する資本的支出額は558,390千円となり449,385千円の資金不足となったが、次のとおり全額補てんしている。

当年度分消費税資本的収支調整額	10,899 千円
繰越利益剰余金処分額	41,651 千円
当年度利益剰余金処分額	53,363 千円
過年度分損益勘定留保資金	861 千円
当年度分損益勘定留保資金	320,791 千円
減債積立金取崩額	21,820 千円

3. 経営成績（消費税抜き、資料5参照）

当年度の経営成績は次のとおりである。

（単位 千円）

科 目	平成27年度	平成26年度	比 較 増 △ 減	
			金 額	率
総 収 益	1,001,015	1,005,121	△ 4,106	△ 0.4 %
総 費 用	831,957	838,132	△ 6,175	△ 0.7 %
当 年 度 純 利 益	169,058	166,989	2,069	1.2 %

前年に引き続き、総収益が総費用を上回り、169,058千円の純利益を発生した。前年度と対比すると 総収益では4,106千円（0.4%）の減となったが、総費用で6,175千円（0.7%）の減となったことから、純利益は前年度より2,069千円（1.2%）の増となった。

(1) 収 益

（単位 千円）

科 目	平成27年度	平成26年度	比 較 増 △ 減	
			金 額	率
営 業 収 益	960,413	963,811	△ 3,398	△ 0.4 %
営 業 外 収 益	40,602	41,310	△ 708	△ 1.7 %
特 別 利 益	0	0	0	—
合 計	1,001,015	1,005,121	△ 4,106	△ 0.4 %

営業収益を前年度と比較すると3,398千円の減で、内訳は給水収益246千円（0.03%）の増、受託工事収益で1,137千円（38.2%）の増、その他営業収益で38千円（3.4%）の増、他会計負担金で4,819千円（8.2%）の減となった。

営業外収益では、708千円の減で、内訳は受取利息17千円（21.2%）の増、雑収益で172千円（13.6%）の減、長期前受金戻入で553千円（1.4%）の減となった。

この結果、収益合計では4,106千円（0.4%）の減となった。

(2) 費用

(単位 千円)

科 目	平成27年度	平成26年度	比 較 増 △ 減	
			金 額	率
営 業 費 用	664,645	659,169	5,476	0.8 %
営 業 外 費 用	135,447	139,729	△ 4,282	△ 3.1 %
特 別 損 失	31,865	39,234	△ 7,369	△ 18.8 %
合 計	831,957	838,132	△ 6,175	△ 0.7 %

前年度と比較すると、営業費用は5,476千円(0.8%)の増、営業外費用は4,282千円(3.1%)の減、特別損失は7,369千円(18.8%)の減となり、費用合計では、6,175千円(0.7%)の減となった。

これを科目別の増減で表すと次のとおりである。

営業費用では……	原水及び浄水費	△ 13,290 千円 (△20.0%)
	配水及び給水費	10,085 千円 (9.0%)
	受託工事費	513 千円 (17.0%)
	総係費	2,183 千円 (1.8%)
	減価償却費	7,183 千円 (2.0%)
	資産減耗費	△ 1,198 千円 (△44.0%)
営業外費用では…	支払利息及び企業債取扱諸費	△ 4,952 千円 (△3.6%)
	雑支出	670 千円 (137.9%)
特別損失では……	過年度損益修正損	△ 7,369 千円 (△18.8%)

4. 財政状況（資料6参照）

(1) 資産

（単位 千円）

科 目	平成27年度	平成26年度	比較増△減	
			金額	率
固定資産	10,173,492	10,386,450	△ 212,958	△ 2.1 %
流動資産	473,014	383,656	89,358	23.3 %
合計	10,646,506	10,770,106	△ 123,600	△ 1.1 %

「固定資産」では、前年度に比べ212,958千円（2.1%）の減となったが、これは構築物と機械及び装置の減少が主な要因である。

「流動資産」については、現金預金の増加により89,358千円（23.3%）の増となった。

前年度決算額に対する増減の主なものは次のとおりである。

固定資産 …… 建	物	△ 1,978 千円 (△2.3%)
	構築物	△ 206,288 千円 (△2.2%)
	機械及び装置	△ 7,449 千円 (△2.1%)
	車両運搬具	4,943 千円 (146.0%)
	工具器具及び備品	△ 1,807 千円 (△15.3%)
	建設仮勘定	147 千円 (0.2%)
流動資産 …… 現	金預金	87,722 千円 (25.0%)
	未収金	1,636 千円 (7.4%)

(2) 負債及び資本

（単位 千円）

科 目	平成27年度	平成26年度	比較増△減	
			金額	率
固定負債	5,694,783	5,980,362	△ 285,579	△ 4.8 %
流動負債	541,488	518,153	23,335	4.5 %
繰延収益	869,732	900,207	△ 30,475	△ 3.4 %
負債合計	7,106,003	7,398,722	△ 292,719	△ 4.0 %
資本金	2,945,481	2,140,755	804,726	37.6 %
剰余金	595,022	1,230,629	△ 635,607	△ 51.6 %
資本合計	3,540,503	3,371,384	169,119	5.0 %
負債・資本合計	10,646,506	10,770,106	△ 123,600	△ 1.1 %

「固定負債」が前年度に比べ285,579千円の減となったのは、企業債の減によるものであり、「流動負債」が23,335千円の増となったのは、未払金及び企業債の増によるものである。

また、「繰延収益」が30,475千円の減となったのは、長期前受金の減によるものである。

「資本金」は、未処分利益剰余金変動額分の振替の結果、804,726千円の増となった。

「剰余金」は635,607千円の減となったが、これは、未処分利益剰余金変動額分の資本金への振替によるものである。

以上の結果、負債、資本の合計は、123,600千円の減となった。

5. 資金の状況 (資料7参照)

キャッシュ・フロー計算書

(単位 千円)

科 目	平成27年度	平成26年度	比較増△減	
			金額	率
営業活動によるキャッシュ・フロー	526,470	525,645	825	0.2%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 138,362	△ 505,573	367,211	△ 72.6%
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 300,386	9,963	△ 310,349	△ 3,115.1%

資金増加額 (又は減少)	87,722	30,035	57,687	192.1%
資金期首残高	351,485	321,450	30,035	9.3%
資金期末残高	439,207	351,485	87,722	25.0%

営業活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ825千円の増となったが、これは、当年度純利益の増、減価償却費の増、退職給付引当金の増が主な要因である。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ367,211千円の増となったが、これは、建設改良費の減、建設改良実施に係る収入の増が主な要因である。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、前年度に比べ310,349千円の減となったが、これは、企業債発行額の減が主な要因である。

上記の3区分から、当年度の資金は前年度に比べ87,722千円の増となり、資金期末残高は、439,207千円となった。

6. 施設の概要

現有施設の状況は次のとおりである。

区 分	内 容	摘 要
取水施設	取水能力 21,000 m ³ /日 ・第1水源 10,000 m ³ /日 ・第2水源 8,000 m ³ /日 ・第3水源 3,000 m ³ /日	前年度と同じ
導・送水施設	導・送水管 (m未満四捨五入) φ200 mm ~ φ600 mm 71,110 m	前年度 71,136m
浄水施設	真空塩素滅菌機 3基 ・低区配水池(桂町) 1基 ・高区配水池(潮見) 2基	前年度と同じ
配水施設	配水池 19池 23,130 m ³ ・桂町低区配水池 4池 9,000 m ³ ・潮見高区配水池 3池 9,900 m ³ ・天都山配水池(2槽式) 1池 1,010 m ³ ・向陽ヶ丘配水池(塔) 2池 420 m ³ ・二見ヶ岡配水池 1池 2,000 m ³ ・呼人低区配水池 1池 90 m ³ ・呼人高区配水池 1池 500 m ³ ・呼人第4配水池 1池 40 m ³ ・呼人配水池(漁港区域) 1池 40 m ³ ・二ツ岩配水池 1池 40 m ³ ・八坂配水池 1池 40 m ³ ・大曲高区配水池 1池 35 m ³ ・大曲低区配水池 1池 15 m ³	前年度と同じ
	ポンプ場 3池 105 m ³ ・二ツ岩ポンプ場 1池 40 m ³ ・大曲ポンプ場 1池 15 m ³ ・明治配水ポンプ場 1池 50 m ³ ・潮見高区ポンプ場 (池はなし)	前年度と同じ
	配水管 (m未満四捨五入) φ40 mm ~ φ600mm 319,749 m	前年度 318,358m

7. 経営分析（資料7、10参照）

財務内容に関する各指標からみた状況は、次のとおりである。

はじめに、財務の健全性を示す自己資本構成比率は、33.3%となり、前年に比べ2.0ポイントの増となっている。

一方、給水収益が微増したことに加え、新会計制度適用による特別損失が減となったことなどから総費用が減となり、収益性を示す指標で一部数値の上昇がみられる。

事業活動の能力を表わす総収益対総費用比率では120.3%と、前年度に比べて0.4ポイントの増となっており、また、純利益が増益となったことから、総資本利益率が1.58%となり、前年度に比べ0.02ポイント上昇するなど、収益率が上昇している。

次に、生産性を示す指標をみると、職員1人当りの営業収益は、職員数の変動がないにもかかわらず、給水収益が微増となったものの他会計負担金が減となったことにより80,034千円となり対前年度284千円の減となっている。

給水原価については、有収水量が12年前の約80%（平成15年度4,695,496^m₃、平成27年度3,762,066^m₃）と大幅に減少している中で、概ね180円/^m₃台を維持しており、これは企業債の借り換えによる金利負担の軽減や料金事務の民間委託などの経営努力によるものである。

しかし、供給単価と給水原価との差額は、営業費用の増等による給水原価の増により前年度の53円24銭に対し52円63銭で、0円61銭の減となり、原価回収率が低下している。

資金繰りに関する指標では、減価償却費に対する企業債償還元金の比率が111.6%となり、前年度に比べて5.1ポイントの減ではあるが、依然100%を超えており、このことは減価償却費相当額の内部留保資金のみでは企業債元金償還を賄いきれていないことを示している。

これらのことから、企業債元金償還が経営の負担となっているが、本年度の経営状況については、前年度に比べて生産性や収益性などの数値で改善した指標もみられる。

また、キャッシュ・フロー計算書では、営業活動が順調で、かつ借入金残高を減らしながら投資活動が行われており、比較的安定した経営状況にあるといえる。

総括及び意見

平成 27 年度水道事業決算については、収益的収支では、収益の根幹である給水収益が、前年度より 246 千円(0.03%)の増となったが、他会計負担金が前年度より 4,819 千円(8.2%)の減となったため、営業収益は前年度決算額より 3,399 千円(0.4%)の減収となった。

一方、営業費用が退職給付金や減価償却費などの増のため、前年度決算と比べて 5,476 千円(0.8%)の増となったことから、営業収支は、前年度より 8,875 千円の減益となる 295,768 千円となったところである。

これに営業外収支△126,710 千円を加えた単年度の収支では、169,058 千円の純利益が発生し、11 年連続の黒字決算となり、前年度と比べると 2,069 千円の増益となった。

資本的収支では、建設改良事業等に対する投資額は 158,003 千円で、企業債を借り入れして実施しており、資本的収入額が資本的支出額に対して不足となった 449,385 千円は、損益勘定留保資金等によって全額補てんされている。

前年度に引き続き利益剰余金を計上する決算とはなかったが、量水器更新工事が前年度に比べ、8,766 千円の増となったことから営業費用が増となり、来年度は本年度以上に量水器更新工事が実施されることが予定されていることから、費用の増が見込まれており、収益を圧迫する可能性が考えられる。

また、給水量については、平成 12 年度以降、減少を続けており、本年度も 400 万トンを超え、前年度より 10 万トン増加した。今後も、人口減少社会の到来、省エネルギー化社会へ向けて一層の節水器具の普及や節水意識の高まりなどにより、減少傾向が見込まれることから、営業収支の安定性の確保に努めることが課題である。

さらに、今後は水道施設の老朽化に伴う更新や修繕工事等に多額の経費を要すると見込まれることから、一層の経営の効率化を図るとともに、平成 26 年度から適用された、新たな会計制度のもと、なお一層の財政の健全化と経営の透明化を図られるよう望むものである。

また、安全で安心な水を安定して各家庭に届けるため、導水管更新計画の策定や配水管の布設替などを計画的に行うとともに、水道事業は市民生活を支える重要な都市基盤施設であることから、災害や事故に備えた施設の整備、危機管理の充実を図ることを望むものである。

項 目 \ 年 度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
総 人 口 (人)	37,487	38,170	38,511	39,586	40,023
計 画 総 人 口 (人)	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000
給 水 区 域 内 人 口 (人)	35,357	36,001	36,323	37,337	37,749
給 水 人 口 (人)	35,316	35,959	36,280	37,293	37,705
普 及 率 (%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
給 水 戸 数 (戸)	17,504	17,589	17,537	17,909	17,734
配 水 量 (m ³)	4,631,929	4,740,274	4,804,876	4,885,312	4,933,998
有 収 水 量 (m ³)	3,762,066	3,828,260	3,903,606	3,968,150	4,016,216
有 収 率 (%)	81.22	80.76	81.24	81.23	81.40
配 水 管 延 長 (m)	319,749	318,358	317,486	316,199	314,910
職 員 数 (人)	14	14	14	14	14
1 日 最 大 配 水 量 (m ³)	17,449	18,254	17,827	18,442	18,140
1 日 平 均 配 水 量 (m ³)	12,656	12,987	13,164	13,384	13,480

注 配水管延長は、1m未満四捨五入。

実 績 表

す う 勢 指 数					摘 要
平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	
% 93.7	% 95.4	% 96.2	% 98.9	% 100.0	各年度末現在 住民基本台帳登録人口
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
93.7	95.4	96.2	98.9	100.0	
93.7	95.4	96.2	98.9	100.0	各年度末現在
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	<u>給 水 人 口</u> 給水区域内人口
98.7	99.2	98.9	101.0	100.0	各年度末現在
93.9	96.1	97.4	99.0	100.0	年間総配水量
93.7	95.3	97.2	98.8	100.0	年間総有収水量
99.8	99.2	99.8	99.8	100.0	<u>有 収 水 量</u> <u>配 水 量</u>
101.5	101.1	100.8	100.4	100.0	各年度末現在
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	・ 損益勘定12人 ・ 資本勘定 2人
96.2	100.6	98.3	101.7	100.0	
93.9	96.3	97.7	99.3	100.0	

予算決算対照比

《収益的収支》

区分	款 項	目	予 算		
			27 年 度		26 年
			金 額	構成比率	金 額
収入	事業収益		千円 1,078,415	% 100.0	千円 1,083,482
	営業収益	営業収益	1,038,338	96.3	1,042,803
		給 水 収 益	975,881	90.5	977,976
		受 託 工 事 収 益	3,713	0.3	3,713
		そ の 他 営 業 収 益	933	0.1	933
		他 会 計 負 担 金	57,811	5.4	60,181
	営業外収益	営業外収益	40,077	3.7	40,679
		受 取 利 息	63	0.0	74
		他 会 計 負 担 金	0	—	0
		雑 収 益	808	0.1	686
		長 期 前 受 金 戻 入	39,206	3.6	39,919
	特別利益	消費 税 還 付 金	0	—	0
		特 別 利 益	0	—	0
		固 定 資 産 売 却 益	0	—	0
	合 計		1,078,415	100.0	1,083,482
支出	事業費用		949,689	100.0	947,221
	営業費用	営業費用	729,483	76.8	747,072
		原 水 及 び 浄 水 費	61,269	6.4	86,538
		配 水 及 び 給 水 費	145,412	15.3	142,829
		受 託 工 事 費	4,028	0.4	4,082
		総 係 費	137,317	14.5	132,334
		減 価 償 却 費	359,093	37.8	359,175
		資 産 減 耗 費	21,500	2.3	21,250
		そ の 他 営 業 費 用	864	0.1	864
	営業外費用	営業外費用	188,341	19.8	160,914
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	141,988	15.0	146,492
		雑 支 出	1,242	0.1	1,208
		消 費 税	45,111	4.7	13,214
	特別損失	特別損失	31,865	3.4	39,235
		過 年 度 損 益 修 正 損	31,865	3.4	39,235
そ の 他 特 別 損 失		0	—	0	
合 計		949,689	100.0	947,221	

較表 (損益勘定)

消費税込み

額 度	決 算 額				決算額の予算額に 対する比率	
	27 年 度		26 年 度		27年度	26年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
%	円	%	円	%	%	%
100.0	1,076,744,591	100.0	1,076,872,423	100.0	99.8	99.4
96.2	1,036,098,577	96.2	1,035,511,461	96.2	99.8	99.3
90.3	973,092,838	90.4	968,864,411	90.0	99.7	99.1
0.3	4,115,800	0.4	2,979,100	0.3	110.8	80.2
0.1	1,227,899	0.1	1,187,012	0.1	131.6	127.2
5.5	57,662,040	5.3	62,480,938	5.8	99.7	103.8
3.8	40,646,014	3.8	41,360,962	3.8	101.4	101.7
0.0	94,679	0.0	78,086	0.0	150.3	105.5
—	0	—	0	—	—	—
0.1	1,133,038	0.1	1,311,910	0.1	140.2	191.2
3.7	39,418,297	3.7	39,970,966	3.7	100.5	100.1
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
100.0	1,076,744,591	100.0	1,076,872,423	100.0	99.8	99.4
100.0	896,787,117	100.0	870,546,409	100.0	94.4	91.9
78.9	681,301,866	76.0	676,546,581	77.7	93.4	90.6
9.1	56,714,290	6.3	71,142,197	8.1	92.6	82.2
15.1	129,668,198	14.5	119,083,406	13.7	89.2	83.4
0.4	3,801,015	0.4	3,247,410	0.4	94.4	79.6
14.0	130,909,388	14.6	128,850,241	14.8	95.3	97.4
37.9	358,686,047	40.0	351,502,736	40.4	99.9	97.9
2.3	1,522,928	0.2	2,720,591	0.3	7.1	12.8
0.1	0	—	0	—	—	—
17.0	183,620,687	20.5	154,765,434	17.8	97.5	96.2
15.5	134,290,850	15.0	139,242,903	16.0	94.6	95.1
0.1	1,243,311	0.1	510,264	0.1	100.1	42.2
1.4	48,086,526	5.4	15,012,267	1.7	106.6	113.6
4.1	31,864,564	3.5	39,234,394	4.5	100.0	100.0
4.1	31,864,564	3.5	39,234,394	4.5	100.0	100.0
—	0	—	0	—	—	—
100.0	896,787,117	100.0	870,546,409	100.0	94.4	91.9

予 算 決 算 対 照 比

《資本的収支》

区 分	款 項	目	予 算		
			27 年 度		26 年
			金 額	構成比率	金 額
収	資本的収入		千円 137,545	% 23.5	千円 442,045
	企 業 債		130,000	22.2	440,000
		企 業 債	130,000	22.2	440,000
	他会計負担金		0	—	0
		他 会 計 負 担 金	0	—	0
	工事負担金		7,500	1.3	2,000
		工 事 負 担 金	7,500	1.3	2,000
	固定資産売却代金		0	—	0
		土 地 売 却 代 金	0	—	0
	補 助 金		45	0.0	45
補 助 金		45	0.0	45	
入	補てん財源		448,605	76.5	532,500
	過年度分損益勘定留保資金		0	—	46,830
	当年度分損益勘定留保資金		341,137	58.2	340,506
	減 債 積 立 金		0	—	0
	当年度利益剰余金処分額		53,363	9.1	78,893
	繰越利益剰余金処分額		41,651	7.1	25,809
	過年度分消費税資本的収支調整額		0	—	0
	当年度分消費税資本的収支調整額		12,454	2.1	40,462
合 計		586,150	100.0	974,545	
支	資本的支出		586,150	100.0	974,545
	建設改良費		185,762	31.7	564,506
		事 務 費	17,072	2.9	16,669
		施 設 費	149,986	25.6	534,372
		水 源 涵 養 林 整 備 費	108	0.0	108
		量 水 器 設 置 費	9,208	1.6	6,639
		固 定 資 産 購 入 費	9,388	1.6	6,718
	企業債償還金		400,388	68.3	410,039
		企 業 債 償 還 金	400,388	68.3	410,039
	合 計		586,150	100.0	974,545

較表(資本勘定)

消費税込み

額 度	決 算 額				決算額の予算額に 対する比率	
	27 年 度		26 年 度		27年度	26年度
構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
%	円	%	円	%	%	%
45.4	109,004,749	19.5	424,487,657	44.2	79.3	96.0
45.2	100,000,000	17.9	420,000,000	43.8	76.9	95.5
45.2	100,000,000	17.9	420,000,000	43.8	76.9	95.5
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
0.2	8,944,000	1.6	4,428,000	0.4	119.3	221.4
0.2	8,944,000	1.6	4,428,000	0.4	119.3	221.4
—	0	—	0	—	—	—
—	0	—	0	—	—	—
0.0	60,749	0.0	59,657	0.0	135.0	132.6
0.0	60,749	0.0	59,657	0.0	135.0	132.6
54.6	449,384,704	80.5	535,216,723	55.8	100.2	100.5
4.8	861,279	0.2	38,956,693	4.1	—	83.2
34.9	320,790,678	57.4	313,391,082	32.7	94.0	92.0
—	21,819,634	3.9	38,830,241	4.0	—	—
8.1	53,363,000	9.6	78,893,000	8.2	100.0	100.0
2.6	41,651,000	7.5	25,809,000	2.7	100.0	100.0
—	0	—	0	—	—	—
4.2	10,899,113	1.9	39,336,707	4.1	87.5	97.2
100.0	558,389,453	100.0	959,704,380	100.0	95.3	98.5
100.0	558,389,453	100.0	959,704,380	100.0	95.3	98.5
57.9	158,003,255	28.3	549,667,231	57.3	85.1	97.4
1.7	11,200,835	2.0	15,395,563	1.6	65.6	92.4
54.8	133,469,640	23.9	525,093,862	54.7	89.0	98.3
0.0	98,280	0.0	97,200	0.0	91.0	90.0
0.7	5,585,220	1.0	4,991,652	0.5	60.7	75.2
0.7	7,649,280	1.4	4,088,954	0.5	81.5	60.9
42.1	400,386,198	71.7	410,037,149	42.7	100.0	100.0
42.1	400,386,198	71.7	410,037,149	42.7	100.0	100.0
100.0	558,389,453	100.0	959,704,380	100.0	95.3	98.5

費用使途

区 分	人 件 費					物	
	27 年 度		26 年 度		対前年	27 年	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度比率	金 額	
収 益 的	営業費用	円 84,681,816	% 100.0	円 82,121,351	% 93.5	% 103.1	円 596,620,050
	原水及び浄水費	9,348,137	11.0	8,818,961	10.0	106.0	47,366,153
	配水及び給水費	26,800,852	31.7	22,762,026	25.9	117.7	102,867,346
	受託工事費	0	—	0	—	—	3,801,015
	総係費	48,532,827	57.3	50,540,364	57.6	96.0	82,376,561
	減価償却費						358,686,047
	資産減耗費						1,522,928
	営業外費用						183,620,687
	支払利息及び 企業債取扱諸費						134,290,850
	雑支出						1,243,311
支 出	消費税						48,086,526
	特別損失			5,685,099	6.5		31,864,564
	小計	84,681,816	100.0	87,806,450	100.0	96.4	812,105,301
	資本的	建設改良費	10,641,000	100.0	14,626,113	100.0	72.8
支 出	事務費	10,641,000	100.0	14,626,113	100.0	72.8	559,835
	施設費						133,469,640
	水源涵養林整備費						98,280
	量水器設置費						5,585,220
	固定資産購入費						7,649,280
	企業債償還金						400,386,198
	企業債償還金						400,386,198
小計	10,641,000	100.0	14,626,113	100.0	72.8	547,748,453	
合計	95,322,816		102,432,563		93.1	1,359,853,754	

別 比 較 表

消費税込み

件 費 等				合 計				
度	26 年 度		対前年	27 年 度		26 年 度		対前年
構成 比率	金 額	構成 比率	度 比 率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	度 比 率
%	円	%	%	円	%	円	%	%
73.5	594,425,230	75.9	100.4	681,301,866	76.0	676,546,581	77.7	100.7
5.8	62,323,236	8.0	76.0	56,714,290	6.3	71,142,197	8.1	79.7
12.7	96,321,380	12.3	106.8	129,668,198	14.5	119,083,406	13.7	108.9
0.5	3,247,410	0.4	117.0	3,801,015	0.4	3,247,410	0.4	117.0
10.1	78,309,877	10.0	105.2	130,909,388	14.6	128,850,241	14.8	101.6
44.2	351,502,736	44.9	102.0	358,686,047	40.0	351,502,736	40.4	102.0
0.2	2,720,591	0.3	56.0	1,522,928	0.2	2,720,591	0.3	56.0
22.6	154,765,434	19.8	118.6	183,620,687	20.5	154,765,434	17.8	118.6
16.5	139,242,903	17.8	96.4	134,290,850	15.0	139,242,903	16.0	96.4
0.2	510,264	0.1	243.7	1,243,311	0.1	510,264	0.1	243.7
5.9	15,012,267	1.9	320.3	48,086,526	5.4	15,012,267	1.7	320.3
3.9	33,549,295	4.3	95.0	31,864,564	3.5	39,234,394	4.5	81.2
100.0	782,739,959	100.0	103.8	896,787,117	100.0	870,546,409	100.0	103.0
26.9	535,041,118	56.6	27.5	158,003,255	28.3	549,667,231	57.3	28.7
0.1	769,450	0.1	72.8	11,200,835	2.0	15,395,563	1.6	72.8
24.4	525,093,862	55.6	25.4	133,469,640	23.9	525,093,862	54.7	25.4
0.0	97,200	0.0	101.1	98,280	0.0	97,200	0.0	101.1
1.0	4,991,652	0.5	111.9	5,585,220	1.0	4,991,652	0.5	111.9
1.4	4,088,954	0.4	187.1	7,649,280	1.4	4,088,954	0.5	187.1
73.1	410,037,149	43.4	97.6	400,386,198	71.7	410,037,149	42.7	97.6
73.1	410,037,149	43.4	97.6	400,386,198	71.7	410,037,149	42.7	97.6
100.0	945,078,267	100.0	58.0	558,389,453	100.0	959,704,380	100.0	58.2
	1,727,818,226		78.7	1,455,176,570		1,830,250,789		79.5

損 益 計 算

科 目	借		方		比較増△減	
	27 年 度		26 年 度		比較増△減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
営 業 費 用	円 664,644,893	% 79.9	円 659,168,556	% 78.6	円 5,476,337	% 0.8
原水及び浄水費	53,239,587	6.4	66,530,022	7.9	△ 13,290,435	△ 20.0
配水及び給水費	122,117,962	14.7	112,032,972	13.4	10,084,990	9.0
受託工事費	3,519,459	0.4	3,006,862	0.4	512,597	17.0
総 係 費	125,558,910	15.1	123,375,373	14.7	2,183,537	1.8
減価償却費	358,686,047	43.1	351,502,736	41.9	7,183,311	2.0
資産減耗費	1,522,928	0.2	2,720,591	0.3	△ 1,197,663	△ 44.0
営 業 外 費 用	135,446,981	16.3	139,728,868	16.7	△ 4,281,887	△ 3.1
支払利息及び 企業債取扱諸費	134,290,850	16.2	139,242,903	16.6	△ 4,952,053	△ 3.6
雑 支 出	1,156,131	0.1	485,965	0.1	670,166	137.9
特 別 損 失	31,864,564	3.8	39,234,394	4.7	△ 7,369,830	△ 18.8
過年度損益修正損	31,864,564	3.8	39,234,394	4.7	△ 7,369,830	△ 18.8
その他特別損失	0	—	0	—	0	—
計	831,956,438	100.0	838,131,818	100.0	△ 6,175,380	△ 0.7
当 年 度 純 利 益	169,058,361	—	166,989,307	—	2,069,054	1.2
合 計	1,001,014,799		1,005,121,125		△ 4,106,326	△ 0.4

構 成 表

消費税抜き

科 目	貸		方		比較増△減	
	27 年 度		26 年 度		比較増△減	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	率
営 業 収 益	円 960,412,557	% 95.9	円 963,811,288	% 95.9	円 △ 3,398,731	% △ 0.4
給 水 収 益	901,011,878	90.0	900,766,028	89.6	245,850	0.0
受 託 工 事 収 益	4,115,800	0.4	2,979,100	0.3	1,136,700	38.2
そ の 他 営 業 収 益	1,137,079	0.1	1,099,462	0.1	37,617	3.4
他 会 計 負 担 金	54,147,800	5.4	58,966,698	5.9	△ 4,818,898	△ 8.2
営 業 外 収 益	40,602,242	4.1	41,309,837	4.1	△ 707,595	△ 1.7
受 取 利 息	94,679	0.0	78,086	0.0	16,593	21.2
他 会 計 負 担 金	0	—	0	—	0	—
雑 収 益	1,089,266	0.1	1,260,785	0.1	△ 171,519	△ 13.6
長 期 前 受 金 戻 入	39,418,297	4.0	39,970,966	4.0	△ 552,669	△ 1.4
特 別 利 益	0	—	0	—	0	—
固 定 資 産 売 却 益	0	—	0	—	0	—
計	1,001,014,799	100.0	1,005,121,125	100.0	△ 4,106,326	△ 0.4
当 年 度 純 損 失	0	—	0	—	0	—
合 計	1,001,014,799		1,005,121,125		△ 4,106,326	△ 0.4

貸借対照構成表

科 目	27 年 度		26 年 度		比較増△減			
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %		
資 産	固定資産	有形固定資産	10,163,138,870	95.5	10,375,479,491	96.3	△212,340,621	△2.0
		(土地)	(512,280,530)	(4.8)	(512,280,530)	(4.8)	(0)	(0.0)
		(立木)	(47,970,009)	(0.5)	(47,879,009)	(0.4)	(91,000)	(0.2)
		(建物)	(82,691,724)	(0.8)	(84,669,439)	(0.8)	(△1,977,715)	(△2.3)
		(構築物)	(9,074,134,539)	(85.2)	(9,280,422,133)	(86.2)	(△206,287,594)	(△2.2)
		(機械及び装置)	(351,125,582)	(3.3)	(358,574,959)	(3.3)	(△7,449,377)	(△2.1)
		(車両運搬具)	(8,328,010)	(0.1)	(3,385,078)	(0.0)	(4,942,932)	(146.0)
		(工具器具及び備品)	(10,028,944)	(0.1)	(11,836,008)	(0.1)	(△1,807,064)	(△15.3)
		(建設仮勘定)	(76,579,532)	(0.7)	(76,432,335)	(0.7)	(147,197)	(0.2)
		無形固定資産	10,353,374	0.1	10,970,389	0.1	△617,015	△5.6
		(借地権)	(10,332,774)	(0.1)	(10,949,789)	(0.1)	(△617,015)	(△5.6)
		(電話加入権)	(20,600)	(0.0)	(20,600)	(0.0)	(0)	(0.0)
		投 資	0	—	0	—	0	—
	計	10,173,492,244	95.6	10,386,449,880	96.4	△212,957,636	△2.1	
流動資産	現金預金	439,207,455	4.1	351,485,095	3.3	87,722,360	25.0	
	未収金	23,806,627	0.2	22,170,763	0.2	1,635,864	7.4	
	前払金	0	—	0	—	0	—	
	その他流動資産	10,000,000	0.1	10,000,000	0.1	0	0.0	
	計	473,014,082	4.4	383,655,858	3.6	89,358,224	23.3	
資 産 合 計		10,646,506,326	100.0	10,770,105,738	100.0	△123,599,412	△1.1	
負 債	固定負債	企業債	5,544,236,721	52.1	5,856,100,219	54.4	△311,863,498	△5.3
		リース債務	0	—	0	—	0	—
		引当金	150,545,947	1.4	124,261,925	1.1	26,284,022	21.2
		その他固定負債	0	—	0	—	0	—
		計	5,694,782,668	53.5	5,980,362,144	55.5	△285,579,476	△4.8
	流動負債	企業債	411,863,498	3.9	400,386,198	3.7	11,477,300	2.9
		その他償還金	0	—	0	—	0	—
		リース債務	0	—	0	—	0	—
		未払金	43,656,246	0.4	31,364,306	0.3	12,291,940	39.2
		建設改良未払金	7,289	0.0	269,647	0.0	△262,358	△97.3
		前受金	0	—	0	—	0	—
		引当金	7,251,380	0.1	6,525,409	0.1	725,971	11.1
		その他流動負債	78,709,726	0.7	79,607,328	0.7	△897,602	△1.1
計	541,488,139	5.1	518,152,888	4.8	23,335,251	4.5		
繰延収益	長期前受金	1,753,689,321	16.4	1,744,903,797	16.2	8,785,524	0.5	
	長期前受金収益化累計額	△883,956,741	△8.3	△844,696,920	△7.8	△39,259,821	4.6	
	計	869,732,580	8.1	900,206,877	8.4	△30,474,297	△3.4	
合 計		7,106,003,387	66.7	7,398,721,909	68.7	△292,718,522	△4.0	
資 本	資本金	自己資本金	2,945,480,672	27.7	2,140,754,718	19.9	804,725,954	37.6
		借入資本金	0	—	0	—	0	—
		計	2,945,480,672	27.7	2,140,754,718	19.9	804,725,954	37.6
	剰余金	資本剰余金	32,021,610	0.3	31,960,861	0.3	60,749	0.2
		利益剰余	563,000,657	5.3	1,198,668,250	11.1	△635,667,593	△53.0
		計	595,022,267	5.6	1,230,629,111	11.4	△635,606,844	△51.6
合 計		3,540,502,939	33.3	3,371,383,829	31.3	169,119,110	5.0	
負 債 資 本 合 計		10,646,506,326	100.0	10,770,105,738	100.0	△123,599,412	△1.1	

キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

区 分	27 年 度		26 年 度		比較増△減	
	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	構成 比率 %	金 額 円	率 %
営業活動によるキャッシュ・フロー						
当年度純利益	169,058,361	32.1	166,989,307	31.8	2,069,054	1.2
減価償却費	358,686,047	68.1	351,502,736	66.9	7,183,311	2.0
固定資産除却費	1,522,928	0.3	2,720,591	0.5	△1,197,663	△ 44.0
修繕引当金の増減 (△は減少)	0	—	0	—	0	—
退職給付引当金の増減 (△は減少)	26,284,022	5.0	6,280,264	1.2	20,003,758	318.5
賞与等引当金の増減 (△は減少)	578,774	0.1	5,595,958	1.1	△5,017,184	△ 89.7
貸倒引当金の増減 (△は減少)	964,607	0.2	2,833,929	0.5	△1,869,322	△ 66.0
長期前受金戻入額	△39,418,297	△ 7.5	△39,970,966	△ 7.6	552,669	△ 1.4
営業活動による資産及び負債の増減						
資産の増減	△2,600,471	△ 0.5	4,867,034	0.9	△7,467,505	△ 153.4
負債の増減	11,394,338	2.2	24,826,090	4.7	△13,431,752	△ 54.1
営業活動以外の損益項目						
受取利息及び配当金	△94,679	0.0	△78,086	0.0	△16,593	21.2
支払利息等	134,290,850	25.5	139,242,903	26.5	△4,952,053	△ 3.6
小計	660,666,480	125.5	664,809,760	126.5	△4,143,280	△ 0.6
受取利息及び配当金受取額	94,679	0.0	78,086	0.0	16,593	21.2
支払利息等支払額	△134,290,850	△ 25.5	△139,242,903	△ 26.5	4,952,053	△ 3.6
営業活動によるキャッシュ・フロー	526,470,309	100.0	525,644,943	100.0	825,366	0.2
投資活動によるキャッシュ・フロー						
建設改良費	△147,104,142	106.3	△510,330,524	100.9	363,226,382	△ 71.2
上記実施にかかる収入	9,004,749	△ 6.5	4,487,657	△ 0.9	4,517,092	100.7
固定資産の売却	0	—	0	—	0	—
投資活動による資産の増減	0	—	0	—	0	—
投資活動による負債の増減	△262,358	0.2	269,647	0.0	△532,005	△ 197.3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,361,751	100.0	△505,573,220	100.0	367,211,469	△ 72.6
財務活動によるキャッシュ・フロー						
企業債の発行	100,000,000	△ 33.3	420,000,000	4,215.7	△320,000,000	△ 76.2
企業債の償還	△400,386,198	133.3	△410,037,149	△ 4,115.7	9,650,951	△ 2.4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300,386,198	100.0	9,962,851	100.0	△310,349,049	△ 3,115.1
資金増加額 (又は減少)	87,722,360	—	30,034,574	—	57,687,786	192.1
資金期首残高	351,485,095	—	321,450,521	—	30,034,574	9.3
資金期末残高	439,207,455	—	351,485,095	—	87,722,360	25.0

(注) 本表は間接法により作成している。

用途別給水量及び給水収益調

消費税込み

区 分	27 年 度		26 年 度		25 年 度	
	給水量 (m ³)	対前年 度比率	給水量 (m ³)	対前年 度比率	給水量 (m ³)	対前年 度比率
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	
家 事 用	2,362,729	99.2	2,381,560	98.2	2,424,808	98.0
	532,413	101.6	524,252	106.4	492,554	98.3
業 務 用	1,118,045	125.8	888,407	—	0	—
	356,728	126.0	283,149	—	0	—
団 体 用	0	—	135,018	22.6	597,319	97.6
	0	—	39,724	22.9	173,551	97.6
営 業 用	0	—	130,889	23.0	570,042	101.1
	0	—	37,086	23.2	159,887	101.2
小 計	3,480,774	98.4	3,535,874	98.4	3,592,169	98.4
	889,141	100.6	884,211	107.0	825,992	98.7
工 業 用	273,590	95.2	287,234	93.8	306,355	98.1
	80,188	97.1	82,575	102.7	80,372	97.9
浴 場 用	2,517	104.0	2,421	101.1	2,395	93.7
	99	104.2	95	108.0	88	94.6
そ の 他	5,185	189.9	2,731	101.6	2,687	142.2
	3,665	184.8	1,983	111.2	1,784	132.5
計	3,762,066	98.3	3,828,260	98.1	3,903,606	98.4
	973,093	100.4	968,864	106.7	908,236	98.7

営業収入状況調

消費税込み
(単位 千円)

平成27年度

区分	科目	区分	調定額	収入済額	不納欠損額等	収入未済額	収入率
営業収入益	給水収益	現	973,093	955,864	0	17,229	98.23%
		過	24,637	13,915	427	10,295	56.48
		計	997,730	969,779	427	27,524	97.20
	受託工事収益	現	4,116	4,116	0	0	100.00
		過	0	0	0	0	—
		計	4,116	4,116	0	0	100.00
	その他営業収益	現	1,228	1,162	0	66	94.60
		過	106	106	0	0	100.00
		計	1,334	1,268	0	66	95.03
	他会計負担金	現	57,662	57,662	0	0	100.00
		過	0	0	0	0	—
		計	57,662	57,662	0	0	100.00
計	現	1,036,099	1,018,804	0	17,295	98.33	
	過	24,743	14,021	427	10,295	56.67	
	計	1,060,842	1,032,825	427	27,590	97.36	
営業外収益	現	1,227	1,213	0	14	98.84	
	過	0	0	0	0	—	
	計	1,227	1,213	0	14	98.84	
合計	現	1,037,326	1,020,017	0	17,309	98.33	
	過	24,743	14,021	427	10,295	56.67	
	計	1,062,069	1,034,038	427	27,604	97.36	

経営分析

分析項目		数 値		
		25 年 度	26 年 度	27 年 度
財政 の 安 全 性	固定資産構成比率 (%)	96.6	96.4	95.6
	固定負債構成比率 (%)	60.1	55.5	53.5
	自己資本構成比率 (%)	39.1	31.3	33.3
	固定資産対長期資本比率 (%)	97.4	111.1	110.2
	固 定 比 率 (%)	247.1	308.1	287.3
	流 動 比 率 (%)	419.4	74.0	87.4
	企業債償還額対減価償却費比率 (%)	116.1	116.7	111.6
	企業債元利償還金対給水収益比率 (%)	62.5	61.0	59.3
収 益 性	総収益対総費用比率 (%)	110.5	119.9	120.3
	営業収益対営業費用比率 (%)	131.6	146.2	144.5
	総 資 本 利 益 率 (%)	0.84	1.56	1.58
	給水原価充足率 (%)	109.92	129.24	128.16
施 設 効 率	配水管使用効率 (m ³ /m)	12.2	12.2	11.9
	有 収 率 (%)	81.24	80.76	81.22
	最 大 稼 働 率 (%)	74.3 84.9	76.1 86.9	72.7 83.1
生 産 性	供 給 単 価 (円/m ³)	221.59	235.29	239.50
	給 水 原 価 (円/m ³)	201.58	182.05	186.87
	給水収益に対する職員給与費 (%)	8.7	9.7	9.4
	職員 1 人 当 り 営 業 収 益 (千円)	76,737	80,318	80,034
	職員 1 人 当 り 給 水 人 口 (人)	3,023	2,997	2,943

注 1 給水原価充足率及び給水原価の計算においては、費用から他会計負担金を除いている。
したがって、決算統計による数値とは異なる。

注 2 最大稼働率：上段＝対計画能力、下段＝対現況能力

注 3 平成26年度から新会計基準適用。

数 値 表

算 式	摘 要
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	総資産中、固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは、公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
$\frac{\text{(固定負債+借入資本金)}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本中、長期負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本中、自己資本が占める割合を示す指標で財務の健全性、経営の安定度をみる場合の基本指標で、この比率は大きい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+資本金+剰余金)}} \times 100$	財源の固定化の状況、財務の流動性が失われていないかどうかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	固定資産がどの程度、自己資本で賄われているかをみるために用いる。この比率は小さい方が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	企業の短期債務の支払い能力を判定するために用いる。
$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	償還財源に関する指標で、この比率が小さいほど資金的に余裕があり望ましい。
$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$	数値が大きいほど、企業債償還金負担が経営の圧迫要因となっていることを示す。
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	当年度の総収益と総費用との割合で、事業活動の能力を表す。指標が高いほど経営状態がよい。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	当年度の営業収益と営業費用との割合で、営業活動の能力を表す。指標が高いほどよい。
$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$	企業の収益性を総合的に判断するための端的な指標である。指標が高いほど総合的な収益性が高いことを示す。
$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水原価の回収率
$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導・送・配水管延長}}$	導・送・配水管1m当たりの配水量の使用効率を見る。数値は大きいほどよい。
$\frac{\text{有収水量}}{\text{総配水量}} \times 100$	配水量に対し料金収入となった水量の割合。比率が大きいほどよい。
$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	最大需要時の施設稼働状況を示す。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	
$\frac{\text{(総費用-受託工事費)}}{\text{有収水量}}$	総費用には、特別損失と長期前受金戻入を含まない。平成26年度より、総費用から長期前受金戻入を控除している。
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	給水収益に対する職員給与費の割合。数値は小さいほどよい。(税抜き)
$\frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}}$	損益勘定職員：12人 職員1人当たりの売上高を見る。数値は大きいほどよい。(税抜き)
$\frac{\text{給水人口}}{\text{職員数}}$	給水人口：25年度 36,280人、26年度 35,959人、27年度 35,316人 職員1人当たりの給水人口を見る。数値は大きいほどよい。

注1 総資本＝負債＋資本

2 自己資本＝自己資本金＋剰余金合計

3 平均総資本＝(平成26年度末負債資本合計＋平成27年度末負債資本合計) ÷ 2

4 平均自己資本＝[(平成26年度自己資本＋剰余金合計)＋(平成27年度自己資本＋剰余金合計)] ÷ 2